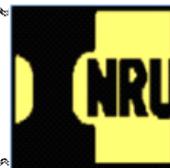


# 業務速報

国鉄労働組合名古屋地方本部  
発行責任者：亀井 和弘  
編集責任者：鶴山 章

2019.3.29 No546



## 労働時間管理に関する 解明要求を提出

3月26日に国労名古屋地方本部は東海鉄道事業本部に対し、申4号「労働時間管理に関する解明要求」を以下の通り、提出した。

東海旅客鉄道株式会社  
東海鉄道事業本部長 鈴木 広士殿

国労名地本申第4号 2019年3月26日

国鉄労働組合名古屋地方本部  
執行委員長 亀井 和弘

### 労働時間管理に関する解明要求について

過日、当組合所属の組合員に対して2015年12月から2017年12月までの超過勤務を遡って請求させる事象が発生した。

2017年1月に厚生労働省から「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」が策定され、2018年1月には海鉄から「労働時間管理の更なる徹底について」という文書が出された。使用者による労働時間管理の厳正が求められている今日、あらためて今回の事象の背景や原因そして対策を明らかにすべく解明要求を申し入れるので真摯な対応を求める。

### 記

1. 海鉄管内での今回の超過勤務請求実績（時間・支給金額）を現業区毎・社員毎に明らかにされたい。また、調査等に費やした時間を明らかにされたい。
2. 事象の発生原因とその背景要因について具体的に明らかにされたい。
3. 今回の事象の具体的な対策を明らかにされたい。
4. 工務系職場の現状は勤務開始30分前には管理者を先頭に社員が一斉にJネットにログインし、労働が提供されている。Jネットのログオン・ログオフは勤務時間内に行うよう改めること。

以上

